

今月のイベント・展示

イベント

1日	日	大きい子向けおはなし会
5日	木	あかちゃんおはなし会
7日	土	定期上映会「秘密の花園」(昼)
12日	木	定期上映会「ライフ-オブ-パイ トラと漂流した227日」(昼)
		小さい子向けおはなし会
15日	日	大きい子向けおはなし会
20日	金	定期上映会「秘密の花園」(夜)
26日	木	定期上映会「ライフ-オブ-パイ トラと漂流した227日」(夜)
		小さい子向けおはなし会
6月2日	木	あかちゃんおはなし会
6月5日	日	本・雑誌のリサイクル市

※イベントの詳細は、館内のポスター・ちらし、またはホームページで確認できます。

展示

1階展示

- 1階特集 つながる暮らし
- 1階ミニ 徳川家康
- 児童特集 むかしばなしがいっぱい
- 児童ミニ おかあさん・おとうさん
- YA特集 しおりデザインコンテスト(～5/9)
- Enjoy★スクールライフ
- YA投稿 みんなのなやみ(5/11～)

2階展示

- 2階特集 HOME～地球環境で考えるわたしたちの生き方～
- 長崎県美術館連動展示
- ミュシャ展 アール・ヌーヴォーの華(～5/29)

蔵書点検による休館と、それに伴う貸出期間変更のお知らせ

下記の期間を蔵書点検のため休館させていただきます。ご不便をおかけいたしますが、ご理解・ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

休館期間：6月16日(木)～6月21日(火)

貸出期間：6月2日(木)～6月15日(水)に全ての図書館・図書室から貸出される資料について、貸出期間を3週間とします。

※詳細は、館内のポスターまたはホームページをご覧ください。

祝！ 100号

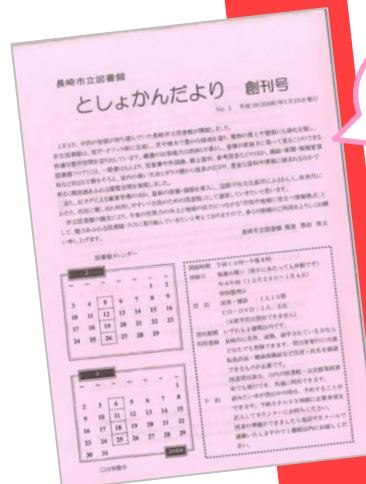
100号を迎えました

としよかんだよりは市立図書館が開館した平成20年1月に創刊号を発行して、今月100号を発行することができました。創刊号は桃色の紙で、開館したばかりの市立図書館の機能を紹介するものでした。現在では、いろいろな目的で市立図書館を活用していただけるように、図書館の活動やイベントの報告・告知、そして職員が選んだ本を紹介しています。

9年4か月の間に、市立図書館は長崎のまちにずいぶん溶け込んできた様に思いますが、市民の皆様の役に立つ図書館になっているでしょうか。市立図書館は、いつもここにあり、いつでも立ち寄ることができるように、お待ちしております。調べ物に、本や資料を探しに、予約した本を受け取るために足を運んでくださる方も多いですが、特に探している本がない時でも、困っていることがない時でも、どうぞお気軽に図書館においでください。誰でも、安心して過ごすことができる空間と、幅広く充実した蔵書があります。開館当初の蔵書冊数は約32万冊でしたが、27年度末には約64万冊になりました。

創刊号で館長がごあいさつさせていただきましたが、改めて、市民力の向上と地域の活力につながる「市民や地域に役立つ情報拠点」として、魅力あふれる図書館づくりに取り組んでいきたいと考えておりますので、多くの皆様のご利用をよろしくお願い申し上げます。

長崎市立図書館運営総括責任者 下田 富美子



平成20年1月発行
創刊号

バックナンバーは
ホームページから
ご覧いただけます。



HP トップ画面



『スマート防災
災害から命を守る準備と行動』

山村 武彦/著
ぎょうせい
2階一般 369.3ヤ

新刊ピックアップ

防災アドバイザーとしてメディアでもおなじみの山村武彦氏執筆による本。個人や自治体、企業における実践的な防災対策を紹介しています。

行事報告

定期上映会

長崎市立図書館では、様々な文化・芸術にふれていただくことを目的とした定期上映会を実施しています。月ごとにテーマを定め2作品を上映するこのイベントは、毎回多くの方々にご来場いただいています。

4月はジャック・ブラック主演のコメディ映画「スクールオブロック」と、キングオブロックと呼ばれるエルヴィス・プレスリー主演の「ラスベガス万才」の、ロックな映画2作品を上映しました。コメディ映画とドラマ映画というまったく異なるジャンルの作品でしたが、両作品ともにご参加の方も見受けられ、皆様の映画に対する関心の高さがうかがえました。また、上映会では映画の魅力を本でもお伝えしようと、作品に関する本の展示も行っており、手に取られる方、その場で読まれる方も多くいらっしゃいます。

今月は希望というテーマで「秘密の花園」と「ライフ・オブ・パイ」を上映予定です。今後も様々な作品をご紹介しますので、ご家族やご友人をお誘いあわせの上、ぜひご参加ください。また、そのほかの映画も見たくなったという方は、市立図書館2階にお越しください。所蔵している外国・日本の映画、落語やミュージカルなどのDVDの中から、お好みの作品が見つかるかもしれません。

100th memorial

行事告知 本・雑誌のリサイクル市

長崎市立図書館や公民館図書室等で利用された後に除籍した図書や雑誌、市民の皆様からご寄贈いただいた図書の中から、様々な理由により図書館に受け入れができない本を、無償でお譲りします。

お一人様10冊まで、そのうち児童書は5冊までとさせていただきます。お持ち帰り用の袋は、各自でご用意ください。

日時：6月5日(日) 10:00~16:00

(本がなくなり次第終了)

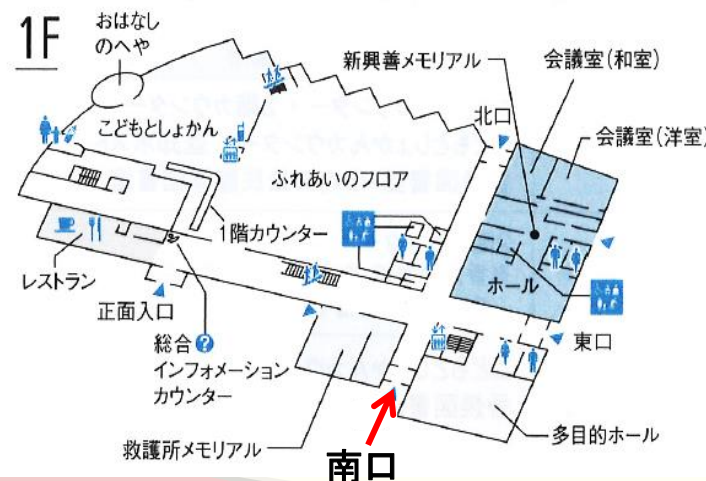
場所：多目的ホール

整理券配布場所：南口(救護所メモリアル横入口)

参加費・申込：不要

混雑が予想されるため、**南口にて10時から整理券を配布**いたします。

開場から12時までの間は整理券をお持ちの方のみの入場となります。整理券配布はお一人様1枚です。整理券配布の列に並ばれていない方は、お配りできませんのでお気をつけください。



図書館テレビ

毎月1回月曜日、午後6時20分~午後7時
NHK総合「そこが気になる」のコーナーで放送中!

『船の百科 「知」のビジュアル百科 43』
エリック ケントリー/著
英国国立海事博物館/監修
野間 恒/日本語版監修
あすなろ書房
児童 550 冊

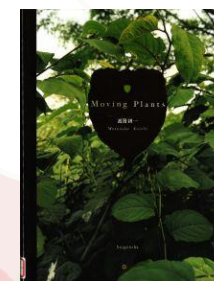


古代の丸木舟から、現代の豪華客船まで、世界のさまざまな船をビジュアルで紹介。船の構造ばかりではなく、海に生きる男の生活など、当時の人々の暮らしぶりもリアルに伝えます。長崎帆船まつりの予習にも。

図書館ラジオ

毎月第2金曜日午後2時、長崎シティFM (81.3 MHz)
「ウィーパラライブラリー」で放送中!

『Moving Plants』
渡邊 耕一/著
青幻舎
2階一般 479.6 冊



シーボルトが長崎滞在の土産としてヨーロッパに持ち帰ったイタドリは、その強い生命力により「侵略植物」の代名詞となってしまった。この皮肉な運命に導かれた著者が10年の歳月をかけてイタドリが旅した足跡を辿った写真集。

ブック・リレー 「日々を生きる」



今回は日々の中に埋もれている、大切なことに気づかせてくれる本を紹介します。
ふと幼い頃の夏休みを思い出すことはありませんか? 『しずかな日々』は、母と二人だけの生活だった少年が、親友との出会いや転校の危機、祖父の家での暮らしを経て大人になる姿を描いた作品です。ストーリー自体は淡々と進み、劇的なことは何一つ起こりません。しかし、情感たっぷりに描かれた繊細な少年の心と、読むだけで子どもの頃の記憶を呼び起こさせる情景の描写に感嘆させられます。
日々を見つめなおすヒントは、台所にもあるかもしれません。『東京の台所』は、東京に住む人々の台所取材した本です。どこの家にもある台所ですが、道具・調味料・収納の仕方など同じものは一つもありません。そこには住人の「こだわり」が詰まっており、「こだわり」は住人の生き方を映しだします。忙しい日々を足を止めて、人生を見つめ直してみたい方はいかがですか。

(司書 岩崎 直人)



『しずかな日々』
椰月美智子/著
講談社
B913.6 ヤズ



『東京の台所』
大平一枝/文・写真
平凡社
2階一般 383.9 冊

次回6月号ブック・リレーのテーマは「海」